

## 悪性腫瘍との鑑別が困難であった，下顎部放線菌症の一例

祢津宏昭<sup>1)</sup> 原敏浩<sup>1)</sup> 堂坂善弘<sup>2)</sup>

1) 札幌厚生病院耳鼻咽喉科

2) アリオ耳鼻咽喉科

放線菌症は、*Actinomyces israelii* によって発症する炎症性の疾患である。慢性の肉芽腫病変として経験されることも多く、頭頸部領域では腫瘍との鑑別が困難であることがある。今回我々は下顎部に発症し、手術によって放線菌症の診断を得た症例を経験したので報告する。